

第 20 期第 5 回西部海区漁業調整委員会の概要

- 1 日 時 平成 25 年 5 月 23 日 (木) 午後 1 時 30 分～
- 2 場 所 青森市 青森県観光物産館アスパム 5 階「白鳥」
- 3 出席者 委員 13 名 (欠席委員 2 名)
県 水産局長、水産振興課 3 名、むつ水産事務所 2 名、
鱒ヶ沢水産事務所 1 名
事務局 4 名

4 概 要

○議案の審議 1 件、報告事項 4 件

【 議 案 】**(1) 西部海区漁業調整委員会指示第 3 号に基づく自家用釣餌用いかつり漁業の新規操業承認について**

平成 25 年 2 月 1 日付け委員会指示第 3 号「西部海区管内における自家用釣餌用いかつり漁業の操業に関する指示」に基づき、申請のあった日本海海域での小泊漁協所属の新規 5 隻、秋田県漁協所属の 13 隻 (うち新規 4 隻)、及び津軽海峡西部海域での竜飛今別漁協所属の新規 25 隻の操業申請を審議した結果、承認することとした。

【 報告事項 】**(1) 平成 25 年度全漁調連通常総会の結果概要等について**

去る平成 25 年 5 月 16 日に東京で開催された標記総会について、以下のとおり報告があった。

審議案件である①24 年度事業報告・収支決算書・剰余金処分案、②25 年度事業計画案・収支予算案、③25 年度全漁調連要望書案、④第 15 期役員を選出 (候補者案のとおり)、⑤次期総会の開催地 (東京都) について承認された。

(2) 第 21 回日本海・九州西広域漁業調整委員会の概要について

去る平成 25 年 3 月 13 日に東京で開催された標記委員会について、以下のとおり報告があった。

九州西海域の広域資源管理に係る広域漁業調整委員会指示 (九州・山口西部海域トラフグ、有明海ガザミ) については承認された。また、太平洋クロマグロの資源評価結果、カタクチイワシ・ブリの資源動向、平成 25 年度資源管理関係予算 (概算決定) 等について水産庁から報告があった。

(3) 平成 25 年度年間計画について

本年度の西部海区委員会は委員会 10 回、協議会 2 回、公聴会 1 回の開催を予定。会議関係としては、全漁調連役員会・総会や日本海ブロック会議を予定。

(4) 平成 25 年度農林水産関係職員の配置について

本年度の県農林水産部の幹部職員の配置についての報告。